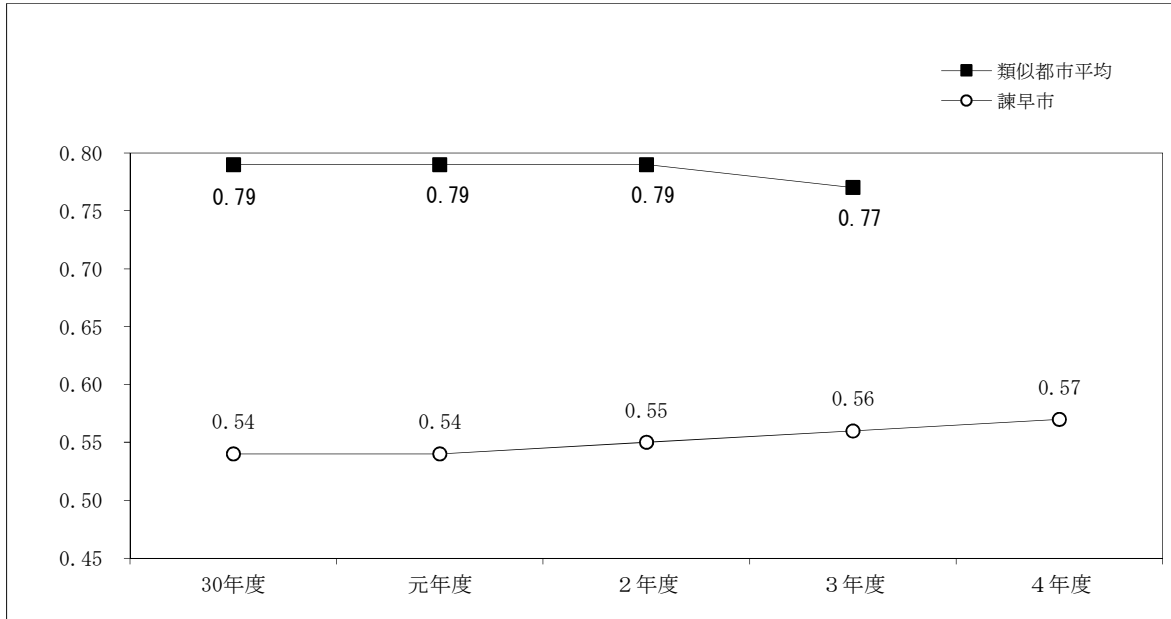


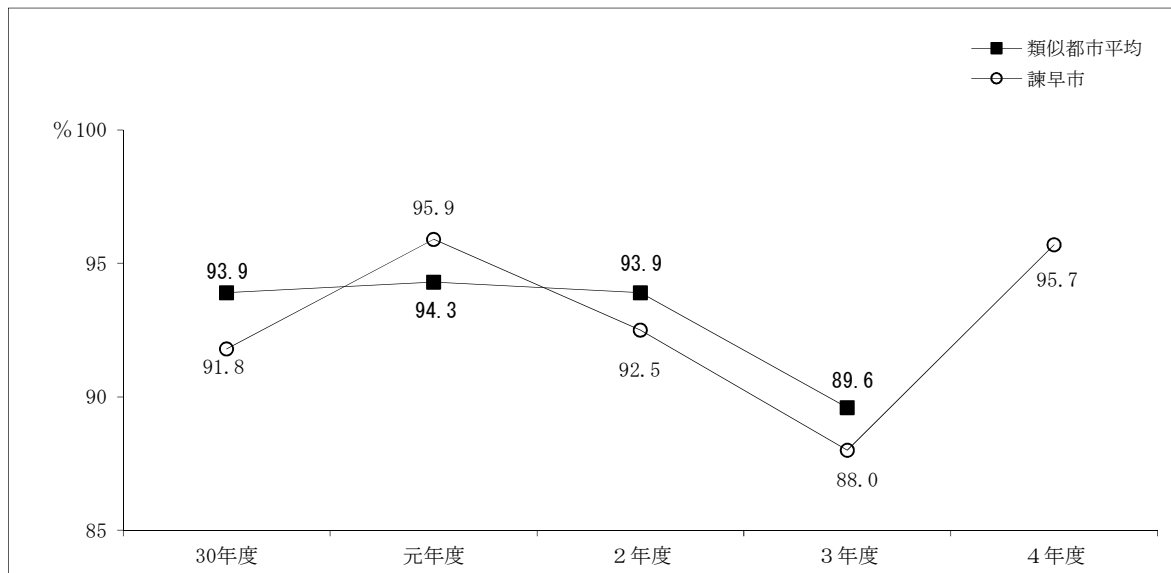
財政力指数の推移状況



※ 財政力指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の直近の3か年平均で算定されるが、新たに算定基礎に加わる令和4年度と外れる令和元年度の単年度の値を比較すると、基準財政需要額が、社会福祉費等の増加により増となったものの、基準財政収入額が固定資産税（償却資産）等の増加により大幅に増となったことから、単年度の値は0.05ポイント上昇した。結果、3か年平均は0.01ポイント上昇した。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$

経常収支比率の推移状況



※ 経常収支比率は、経常経費充当一般財源の額のうち補助費や扶助費等が増加したことや、経常一般財源等総額のうち、臨時財政対策債や地方交付税等が大幅に減少したことなどから、令和3年度と比較して7.7ポイント上昇した。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費充当一般財源の額}}{\text{経常一般財源等総額}} \times 100$$